

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当り0.88人と増加しており、この時期としてはかなり多くなっています。安芸区では4.5人と特に多く、佐伯区1.3人、南区1.0人となっています。

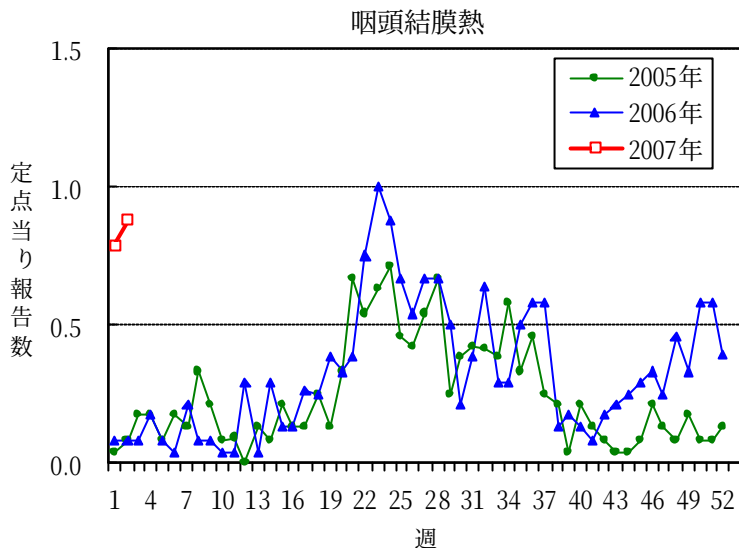
2. RSウイルス感染症

19人 (定点当り0.79人)と減少しています。ピークは越えたものと考えられますが、引き続き注意が必要です。

3. インフルエンザ

定点当り0.32人と減少しています。

注)第1週は、定点医療機関の年末年始休診の影響があるため、第2週の各疾患の増減の評価及び「5類感染症報告状況」(下表)の発生記号の表示は、前々週 (2006年第52週)との比較で行っています。



■5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	12	0.32	10.20	◀	麻疹(注3)	-	-	0.01	
咽頭結膜熱	21	0.88	0.06	▶	流行性耳下腺炎	4	0.17	1.68	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	0.92	0.86	◀	RSウイルス感染症	19	0.79	0.32	◀
感染性胃腸炎	185	7.71	14.86	◀	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	51	2.13	3.78	▶	流行性角結膜炎	6	0.75	1.13	
手足口病	6	0.25	0.13		細菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
伝染性紅斑	9	0.38	0.25		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	12	0.50	0.99		マイコプラズマ肺炎	5	0.71	0.43	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.01		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	2	0.08	0.02						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

注1) 過去5年間 (RSウイルス感染症は3年間)の同時期平均 (定点当り)
 注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 注3) 成人麻疹を除く
 注4) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

報告はありません。

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

			インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	第50週	19	14	54	446	54	2	12	17	1	-	-	-	6	34	-	7	-	1	6	-	-
		第51週	14	14	41	397	54	2	9	6	-	-	-	-	7	52	-	5	-	-	3	-	-
		第52週	29	9	36	238	55	-	10	16	-	1	2	-	3	55	1	2	-	-	4	-	-
		第1週	18	19	17	162	31	-	2	7	-	1	-	-	3	28	1	9	-	-	1	-	-
		第2週	12	21	22	185	51	6	9	12	-	-	2	-	4	19	-	6	1	-	5	-	-
定点当り	広島市	第50週	0.51	0.58	2.25	18.58	2.25	0.08	0.50	0.71	0.04	-	-	-	0.25	1.42	-	0.88	-	0.14	0.86	-	-
		第51週	0.38	0.58	1.71	16.54	2.25	0.08	0.38	0.25	-	-	-	-	0.29	2.17	-	0.63	-	-	0.43	-	-
		第52週	0.81	0.39	1.57	10.35	2.39	-	0.43	0.70	-	0.04	0.09	-	0.13	2.39	0.13	0.25	-	-	0.57	-	-
		第1週	0.49	0.79	0.71	6.75	1.29	-	0.08	0.29	-	0.04	-	-	0.13	1.17	0.13	1.13	-	-	0.14	-	-
		第2週	0.32	0.88	0.92	7.71	2.13	0.25	0.38	0.50	-	-	0.08	-	0.17	0.79	-	0.75	0.14	-	0.71	-	-
	全国	第52週	0.32	0.57	1.94	11.31	2.97	0.40	0.46	0.57	0.01	-	0.03	-	0.84	0.01	0.63	0.02	0.02	0.52	-	-	
		第1週	0.22	0.29	0.81	4.99	2.44	0.16	0.32	0.34	-	-	0.01	-	0.69	0.02	0.60	0.02	0.02	0.37	0.02	-	

注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

■ 5類感染症報告状況の推移 (STD 性感染症) 基幹定点月単位報告分)

報告数	広島市	11月 12月	STD 性感染症) 定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症					
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	11月	10	6	4	12	5	7	12	8	4	20	20	0	46	29	17	2	2	0	3	2	1			
		12月	22	17	5	8	3	5	9	7	2	10	9	1	36	27	9	3	2	1	1	1	0			
定点 当り	広島市	11月	1.11	0.67	0.44	1.33	0.56	0.78	1.33	0.89	0.44	2.22	2.22	0.00	6.57	4.14	2.43	0.29	0.29	0.00	0.43	0.29	0.14			
		12月	2.44	1.89	0.56	0.89	0.33	0.56	1.00	0.78	0.22	1.11	1.00	0.11	5.14	3.86	1.29	0.43	0.29	0.14	0.14	0.14	0.00			
	全国	12月	2.41	1.03	1.38	0.85	0.36	0.49	0.48	0.24	0.23	0.96	0.78	0.17	4.02	2.49	1.53	1.02	0.61	0.40	0.07	0.04	0.03			

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	9	男	2006/12/10	鼻汁(拭い液)	インフルエンザB型
感染性胃腸炎	2	男	2006/10/15	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	2	男	2006/10/15	咽頭拭い液	エンテロウイルス
感染性胃腸炎	1	男	2006/10/17	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	0	女	2006/12/05	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎 腸重積	1	男	2006/11/11	糞便	エンテロウイルス
無菌性髄膜炎	0	男	2006/11/16	髄液	エンテロウイルス
その他の疾患 (不明熱)	0	女	2006/11/16	糞便	エンテロウイルス
不詳	0	男	不明	咽頭拭い液 髄液	エンテロウイルス

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2007年第2週 (1月8日～1月14日)